

■看病

前日は、病人だったのが、看病する側が変わった。

朝に、北部の遠い人たちは、帰っていった。

残った人たちで、コンビを借り切って、隕石とライオンファームへ行った。

その中に体調不良の人が。

隣町の隊員。

腹痛を訴え。

隕石に行った後、ライオンファームへ行かずに、我が家で休む事に。

最初は、腹痛だけで寝ていたが、熱も出ている事に気づく。

そして、高熱。

氷で冷やす。

精一杯冷やす。

隣町の、もう一人の隊員も残って看病をしてくれた。

そして、30分で翌朝帰れるので、泊まっていくことに。

夜も、ひたすら看病。

飲み物も飲んでもらい、食べ物も。

私も、この一日暑さで水分を取りすぎ、トイレが近くなる。

何回もトイレに向かった。

しかし、すぐに喉が乾く。

水が飲みたくなる。

この繰り返しだった。

いつの間にか、頭の痛いのは忘れてしまっていた。